

コロナも大変ですが、ウクライナ情勢、気がかりです。何か支援できる事がないか考えたい。

プーチンの錯乱ぶり、そして取り巻きのイエスマン達よくもまあ「ウクライナには攻め込んでいない」とか、「軍事施設以外は攻撃していない」とか、「攻撃対象でない」とか、しら一つと嘘を並べまくり。あれだけウクライナの罪なき人々を殺し、傷つけ、顧みる事もない姿おぞましく。

こちらの国にも内閣府公認 118 回の大嘘つく、プーチンの大親友が一人おられる。ウラジミールと 27 回も会った人、核のシェアが必要などのたもうておられますがとんでもない。核の無い世界目指さずどうする。(スルーするメディアも情けなくて涙ですが) 引っ込んでいる、それよりプーチンに「阿呆やめとけ」と言いに行けば。でも無理か……。国の飛行機飛ばして何度も会いながら北方 4 島返還どころが、金だけぼったくられて返還交渉は頓挫したままですごすと……。

再々登板とか意欲満々かあ。でもね もう、次はありません引っ込んでくれ。

ウクライナのゼレンスキー大統領の世界に訴えかける姿を見るにつけて、感じるどころあるのは皆さん同様かと。支援の方法、工夫しましょう。

キエフ頑張れ、負けるなウクライナ。くたばれプーチン。世界が見ている、おっさんもじっと見ている。

そろそろ桜の季節です。コロナもウクライナもまだ、収まっていませんが皆さんと又、お会いできると楽しみしています。

感染しないよう十分注意、ご自愛ください。

### 事務局より

23 期 坂本成男さんより、ロシアからの人民攻撃が続く現状を憂えて、ウクライナを支援しましょう と訴えが寄せられましたので紹介します。

ロシア軍によるウクライナ侵攻の被害は、病院や住宅、学校といった一般市民の生活拠点にも及んでいます。ロシア側は「一般市民への攻撃はない」と強調するが、避難者が撮影した写真や衛星画像は、ウクライナで起きている卑劣な現実を突きつけています。更に核使用をもちらつかせています。ウクライナからの難民は 3 月 15 日時点で 300 万人を超え、更に数百万人に影響の恐れがあると国連難民高等弁務官事務所が発表しています。

ロシア国民へは現実と違う報道を行って世論を誘導し、ロシア国内でのウクライナ侵攻に関する報道はロシア政府がコントロールして政府の公式見解以外は報道不可。これを海外メディアにも義務づけ、違反者には罰金や最大で禁錮 15 年が科される。この報道規制はもう言論統制です。

日本はウクライナに 1 億ドル (約 121 億円) の人道的支援方針を明らかにし、更に保健・医療・食品などの分野に 1 億ドルの追加支援を行う方針を表明しました。私達一人ひとりにできることは限られているでしょうが、まずは「ロシアはウクライナ侵攻を止めよ！」とウクライナの人たちに連帯を表明することが大事だと思います。その思いから本件も掲載しました。一人一人が出来ることを考え・実行して行きましょう。



筆者：2014 年 10 月 5 日 撮影  
クアラルンプール空港にて